

# 地域未来戦略について

2025年12月

経済産業政策局

# 第219回国会における高市内閣総理大臣 所信表明演説 抜粋（令和7年10月24日）

## 9 地方と暮らしを守る

### 【地域未来戦略】

「事を論ずるには、当（まさ）に己れの地、己れの身より見（けん）を起こすべし、乃（すなわ）ち着実と為す」

吉田松陰先生の言葉のとおり、地方の活力はすなわち日本の活力であることを、身をもって知っています。方が持つ伸び代を活かし、そこに暮らす住民の皆様の暮らしと安全を守ってまいります。

国による一步前に出た支援の結果、TSMCが進出した熊本県、ラピダスが立地した北海道では、関連する投資が誘発され、様々な経済効果が現れ始めています。こうした事例を全国各地に次々と生み出していこうではありませんか。

地域を超えたビジネス展開を図る中堅企業を支援し、大胆な投資促進策とインフラ整備を一体的に講ずることで、地方に大規模な投資を呼び込み、地域ごとに産業クラスターを戦略的に形成していくことで、「地域未来戦略」を推進します。

テクノロジーや地域資源を活用した付加価値の創出・地域外へのビジネス展開支援、二地域居住を含む関係人口創出、稼げる農林水産業の創出などを通じて、農山漁村・中山間地域をはじめ地方に活力を取り戻します。

また、若者や女性を含めて地方に住み続けられるようにします。そのためには、質の高い教育をはじめ、必要な行政サービスを受けられるようになります。税源の偏在性が小さく税収が安定的な地方税体系の構築に向けて取り組みます。

# 地域未来戦略本部（令和7年11月11日 閣議決定で設置）について

## ○趣旨

地方が持つ伸び代を活かし、国民の暮らしと安全を守るために、地域ごとの産業クラスターを全国各地に形成し、世界をリードする技術・ビジネスを創出するとともに、地場産業の付加価値向上と販路開拓の強力な支援などを検討する。

## ○本部の構成等

### （1）地域未来戦略本部の構成は次のとおり

（本部長）内閣総理大臣

（副本部長）内閣官房長官、地域未来戦略担当大臣

（本部員）内閣府特命担当大臣（金融）、内閣府特命担当大臣（経済財政政策）、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣

### （2）地域未来戦略本部の下、関係副大臣等会議を設置する

（議長）地域未来戦略担当大臣

（副議長）内閣官房副長官（衆・参）、内閣府副大臣（地域未来戦略担当）

（構成員）内閣府副大臣（金融担当）、内閣府副大臣（経済財政政策担当）、総務副大臣、財務副大臣、文部科学副大臣、農林水産副大臣、経済産業副大臣、国土交通副大臣、内閣総理大臣補佐官（地域未来戦略担当）

# 「地域未来戦略」で取り組む内容

## 地域未来戦略

(所信演説) “地域を超えたビジネス展開を図る中堅企業を支援し、大胆な投資促進策とインフラ整備を一体的に講ずることで、地方に大規模な投資を呼び込み、地域ごとに産業クラスターを戦略的に形成していくことで、「地域未来戦略」を推進します。”

地域ごとに産業クラスターを戦略的に形成するとともに、地場産業の付加価値向上と販路開拓を強力に支援

### 地域ごとに戦略産業クラスター計画を策定

※ 日本成長戦略会議で挙げた戦略分野を中心に、地域のコミットメントを得ながら、知事とも連携し策定。

### 知事主導で

各都道府県における地場産業の成長プランを策定

#### ①成長投資促進策と一体のインフラ整備

##### ○成長投資の促進

- ・成長投資促進策の検討  
【日本成長戦略会議で議論】

※ 別の会議体を中心に検討される予定。

##### ○GX産業立地

- ・「GX戦略地域」を選定し、  
支援と規制・制度改革を  
一体的に措置  
【GX実行会議WGで議論】

##### ○投資と一緒に連携するインフラ整備・人材育成

- ・地域毎の投資・インフラ・人材需要を可視化し、必要な措置を検討

#### ○産業用地の確保促進（集積立地の促進）

- ・産業用地整備に関する金融措置等の検討
- ・規制見直し（緑地規制、工業用水等）に係る検討

#### ②地域産業のエコシステム形成

##### ○中堅・中小企業の投資・ビジネス展開

- ・中堅・中小等の大規模設備投資への支援
- ・地域経済全体を底上げする100億企業の創出
- ・地域を支える中小・小規模事業者の持続的な発展に  
向けた支援
- ・地域波及効果の高い企業への重点支援

##### ○地域イノベーション支援

- ・地方大学発、高専発スタートアップの創出・成長  
支援
- ・地方大学や産総研の産官学連携拠点整備

##### ○人材育成・確保支援

- ・大企業人材の活用促進（リスキヤリ等）
- ・地域一体での人材育成・確保

#### ○エッセンシャルサービスの維持向上

- ・産業の担い手の確保のため、生活関連サービス  
供給の持続化の支援枠組みの創設を検討

国内投資・立地促進に向け法制的な措置を検討

# 第1回地域未来戦略本部における高市内閣総理大臣 発言（令和7年12月4日）

お疲れ様でございます。この内閣は、「地域未来戦略」を推進します。

政府は、一步前に出て、地域を超えたビジネス展開を図る企業を支援し、大胆な投資促進策とインフラ整備を一体的に講ずることで、地方に大規模な投資を呼び込み、地域ごとに産業クラスターを戦略的に形成していきます。

大胆な投資が更なる投資を呼び、地域の皆様には、手取りが増える、質の高い教育が受けられるといった、目に見える形で、着実な変化を実感していただきます。

まずは、世界をリードする成長分野の「クラスター」、地域発の「クラスター」を全国各地に形成して、地方から日本を成長軌道に押し上げていきます。

そのため、黄川田地域未来戦略担当大臣を中心に関係大臣が連携して、前向きな地域クラスター計画を有する自治体との間で、複数の自治体をまたがるインフラ整備の加速も含む、地域の産業クラスター計画が効果的なものとなるよう、政府が行うべき施策についての協議を早急に開始してください。

加えて、地方には、可能性を秘めた魅力あふれる地域資源が多数存在しています。地方の伸び代を最大限いかすために、各知事が主導する「地場産業」の成長プランを強力に後押しし、その付加価値向上と販路開拓を支援するパッケージを策定してください。

これらを実現する具体的施策として、まずは、新たに「地域未来交付金」を設け、各自治体による産業クラスター計画や地場産業の成長戦略が、真に地方の活力を最大化することにつながるよう、従来の地方創生関係施策も含めて見直しを進めてください。

また、重要なインフラであります産業用地の確保や地域のエッセンシャルサービスの維持向上を実現するための法制的措置について、関係省庁が連携して、検討に取り掛かってください。

さらに、中堅・中小企業の投資やビジネス展開への支援、地域発のイノベーションの創出、地域の産業を支える人材確保・育成支援など、地域の産業のエコシステム形成を強力に後押しする措置を検討してください。

黄川田大臣は、これらの措置について、できるものから早急に実現するとともに、「地域未来戦略」の政策パッケージを夏までに取りまとめてください。以上です。よろしくお願ひします。

# 第1回地域未来戦略本部における赤澤経済産業大臣 発言（令和7年12月4日）

地域の成長なくして、日本経済の成長はありません。

経済産業省として、地域の産業クラスター形成を通じた「地域未来戦略」の推進に全力で貢献してまいります。先月には、北海道のラピダスへの出資を公表しました。このような大胆な投資が、周辺地域の関連投資を誘発し、持続的な賃上げを生むなど、面的な波及効果を生むようなモデルを全国各地に広げていきます。

産業クラスターの形成には、地域の元気な中堅企業や、高専をはじめとする若い力が必要です。地域の潜在力を最大限取り込みながら、インフラ整備と一体となった、地域の産業クラスター計画をしっかりと練り上げていきます。その際には、集積立地を可能とする、スピード感のある産業用地の確保等が不可欠です。

そのための法制的措置を早急に検討し、全国各地の産業クラスター形成を支えてまいります。